

MIYOSHI

未来につなぐ ひと まち みどり 誇れる町

平成29年度 まちづくり懇話会

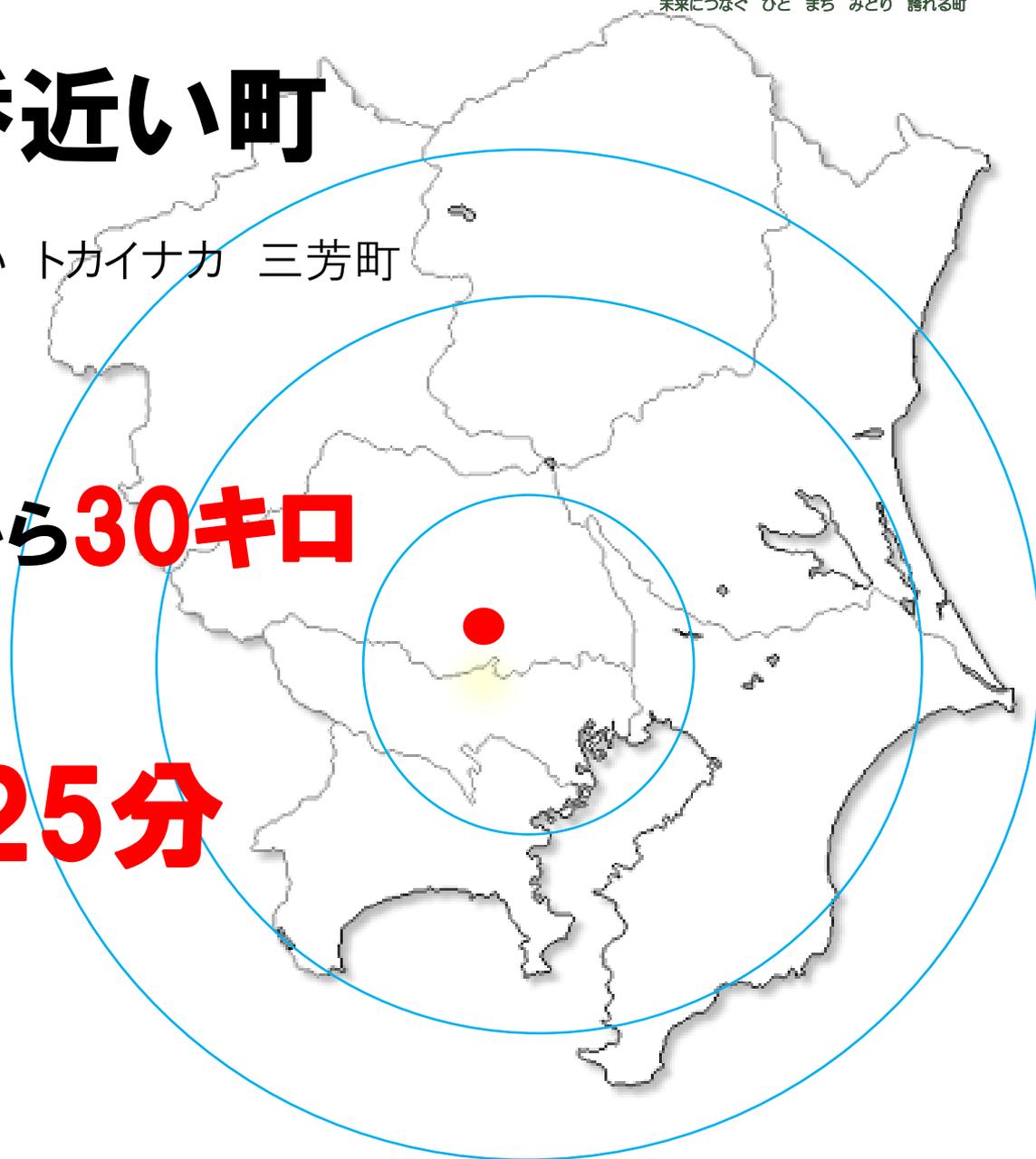
東京に一番近い町

都会でもない 田舎でもない トカイナカ 三芳町

三芳町は、東京から**30キロ**

東武東上線

池袋駅から **約25分**



人口38,500人をめざします!

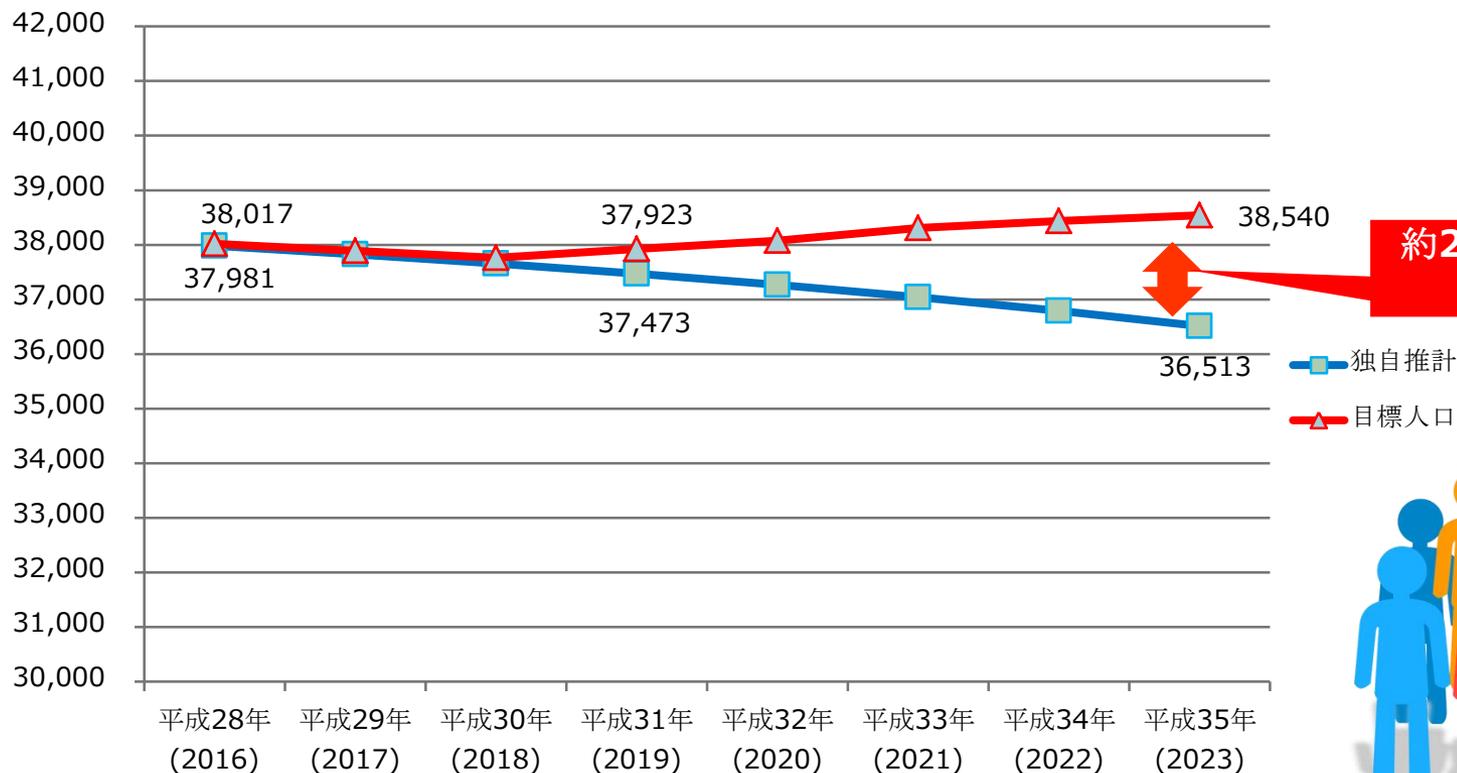
住民基本台帳ベース推計

36,500人 (平成35年)

目標人口

(区画整理などの優良住宅の造成等により)

38,500人 (平成35年)

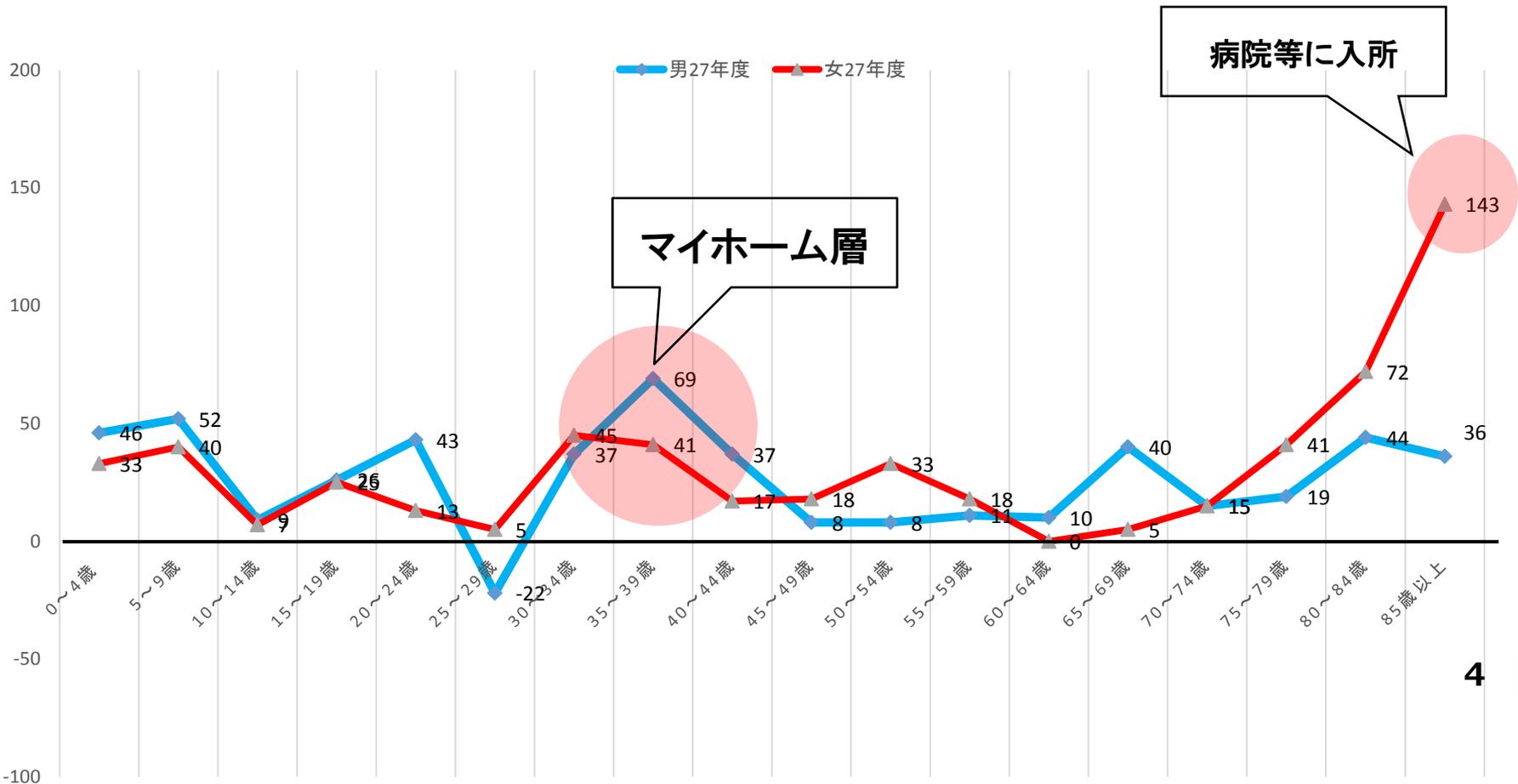


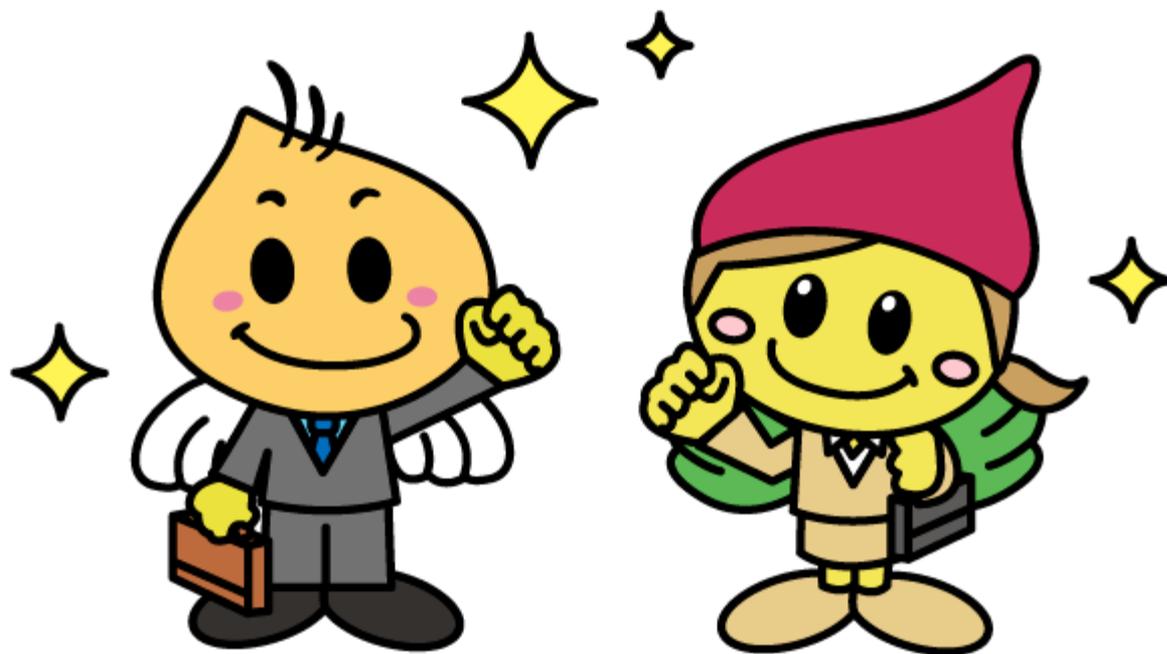
約2,000人



年齢階級別の人口移動の状況を見ると、20代前半から後半にかけて、転出超過傾向は弱く、30代から40代で転入超過傾向にある。85歳以上の女性の転入が増加しているのは、病院等への入所とみられる。

性別年齢階級別人口移動の状況





| | | |
|---------|---------|----------|
| 昼夜間人口比率 | 県内第1位 | 113.1% |
| 民間事業所数 | 県内町村第1位 | 1,683事業所 |
| 従業者数 | 県内町村第1位 | 27,411人 |
| 地域経済循環率 | 県内第2位 | 122.7% |

(経済分析システム リーサスより)

三芳町のまちづくりの取組について

「まちづくりの方程式」

良い町は良い政策から

政策

より多くの人
幸せのために対話を重ね

対話

人

多くの住民の皆様が参画する
住民主役のまちづくり

I みんなで未来を拓くまち

住民との対話重視

・町の政策等の形成過程に様々な形での住民の積極的な参加を促進します。



- ・まちづくり懇話会・町長への手紙・メール
- ・町長のまち・ひと・しごと魅力発見！「事業所訪問」
- ・学校訪問・出前町長室・ワークショップ等

町の現状・取り組み

三芳町政策研究所 未来創造みよし塾 ~Policy Research Institution of Miyoshi~

町村レベルでは、全国初！



<研究所の役割と成果>

テーマごとにプロジェクトチームを設け、それぞれに必要な調査や研究を行い、問題(課題)を解決するために有用な政策を提言する。

- 平成23年度テーマ 「自治基本条例」「公共交通」「観光のまちづくり」
- 平成24年度テーマ 「みどりの保全・活用」「公共交通」「三富新田」再生」
- 平成25年度テーマ 「公共交通」「三富新田」再生」「芸術文化」
- 平成26年度テーマ 「芸術文化」
- 平成27年度テーマ 「子育て応援」
- 平成28年度テーマ 「オリンピック・パラリンピック」

- 成果：**
- ・デマンド交通運行事業
 - ・地域公共交通会議の設置
 - ・観光ホームページ・ガイドマップ発行
 - ・世界農業遺産への申請
 - ・ジュニアハンドボールチーム結成
 - ・スイーツコンテスト開催
 - ・体験落ち葉掃きの新人職員研修実施
 - ・自治基本条例検討町民会議



マレーシアとの国際交流

・中学生海外派遣事業



よみ愛・読書のまち

～本を読みあう喜びを共有できるまちに～

毎月23日を「よみ愛読書の日」と定め、愛と夢と知性の輪を広げます。



年間図書貸出冊数(人口1人当たり)

15年連続 県内第1位

(11.84冊) 13

図書館では、児童サービス充実にか力を注いできました

ブックスタート（平成20年～）

4か月児健診の後で



図書館ぐりぐらタイム
6か月児～の部



ブックスタートプラス
（平成23年～）

2歳歯科健診の後で



図書館 来館おはなし会
保育所の子どもたちに



*ブックトーク(本の紹介)



*朝読書(あさどく)

小中学校全校で実施しています。

*読み聞かせ

○小学校全校で、読み聞かせボランティアが活動しています。

○担任や学校司書、児童生徒（図書委員など）による、読み聞かせが行われています。

*学校司書 小中学校全校配置

司書も自校でブックトーク

芸術文化のまちづくり

- ・ 住民が主人公となる芸術文化活動の推進
- ・ 学校や福祉施設等でのアウトリーチ活動充実



芸術文化は生きる力を育むこと

芸術文化活動によって心の豊かさや、くらしに潤いが生まれることで、人間関係や地域社会の関係が維持され、そのことはまちづくりにも大いに役立っていくと考えられる。

(三芳町芸術文化懇談会、政策研究所「芸術文化」PT提言書より)



福祉施設



ザ・シンフォニエッタみよし



議場



車人形

教育環境の充実



学校の耐震化(平成25年で完了)



ICT環境の整備



町内全小中学校普通教室にエアコン設置



学校図書館の整備・充実



中央公民館・学校給食センター 複合施設の開館 (平成27年オープン)



中央公民館

子育てスタジオ、音楽スタジオ
キッチンスタジオ等特色のある
設備を備えた施設です

学校給食センター

安全安心して食べられる、おい
しい給食の提供

Ⅱ 安全安心で幸せに暮らせるまち

待機児童のゼロを目指して

木質化でぬくもりの第3保育所
定員増 120名→140名



待機児童数 1名(H29.4.1現在)

子ども・子育て支援

子育て支援センターの充実



児童館活動の展開



多様な保育サービス



ファミリーサポート事業



子育てサポート

- ・ 出産育児一時金
- ・ 児童手当
- ・ こども医療費支給制度
- ・ ひとり親家庭等医療費支給制度
- ・ 児童扶養手当
- ・ 延長保育
- ・ 一時保育
- ・ 病児・病後児保育事業



健康長寿プロジェクト

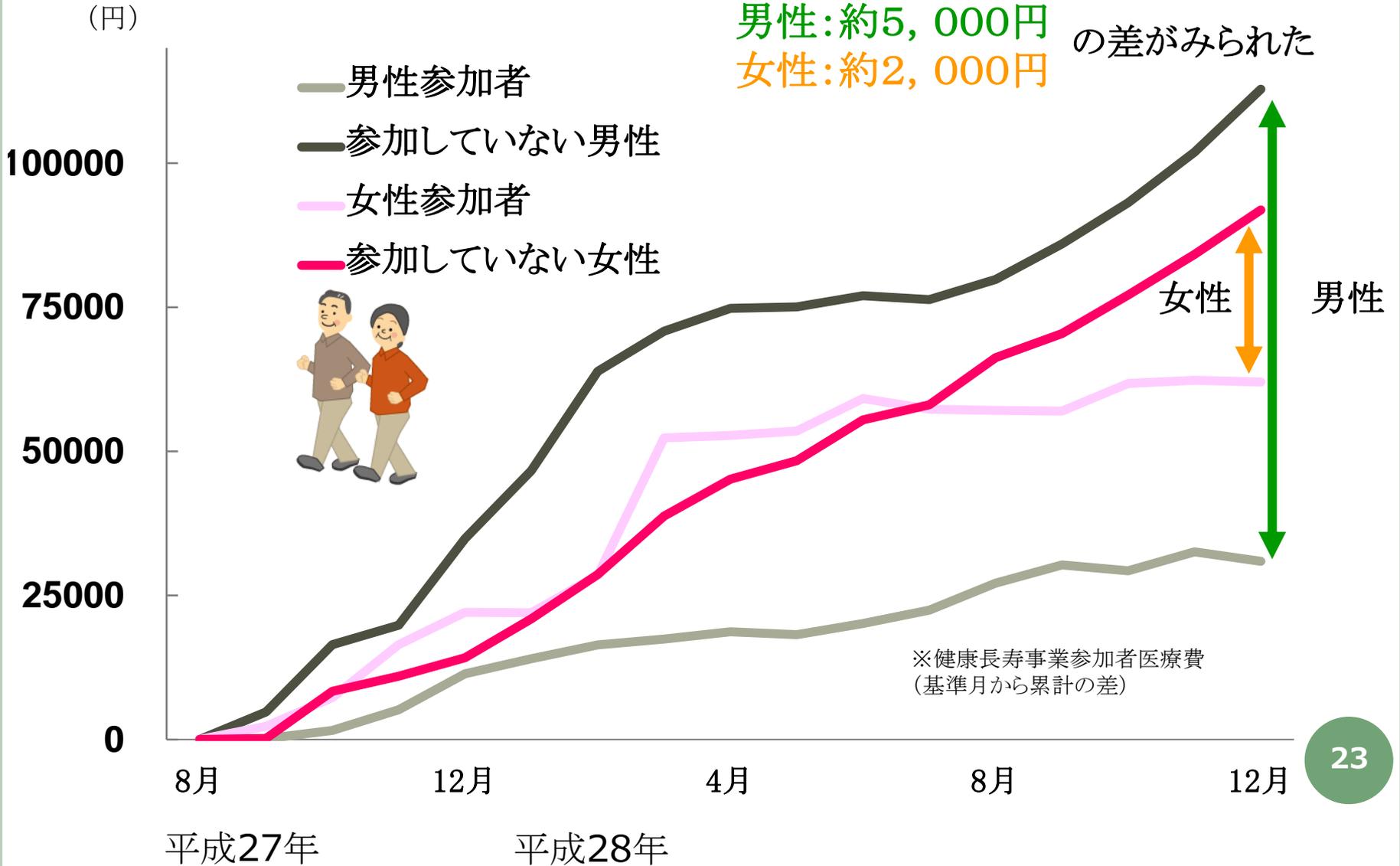
医療費の削減へ



《月平均》

男性:約5,000円
女性:約2,000円

の差がみられた



手話言語条例制定

こころ豊かなまちづくりを実現
することを目的とし

- 手話への理解の促進
- 手話の普及
- 手話を使いやすい環境の整備



あいサポート運動

- 障がいのある人に対してちよつとした手助けや配慮を実践する。誰もが暮らしやすい地域社会をみなさんと一緒につくっていく運動



生命は

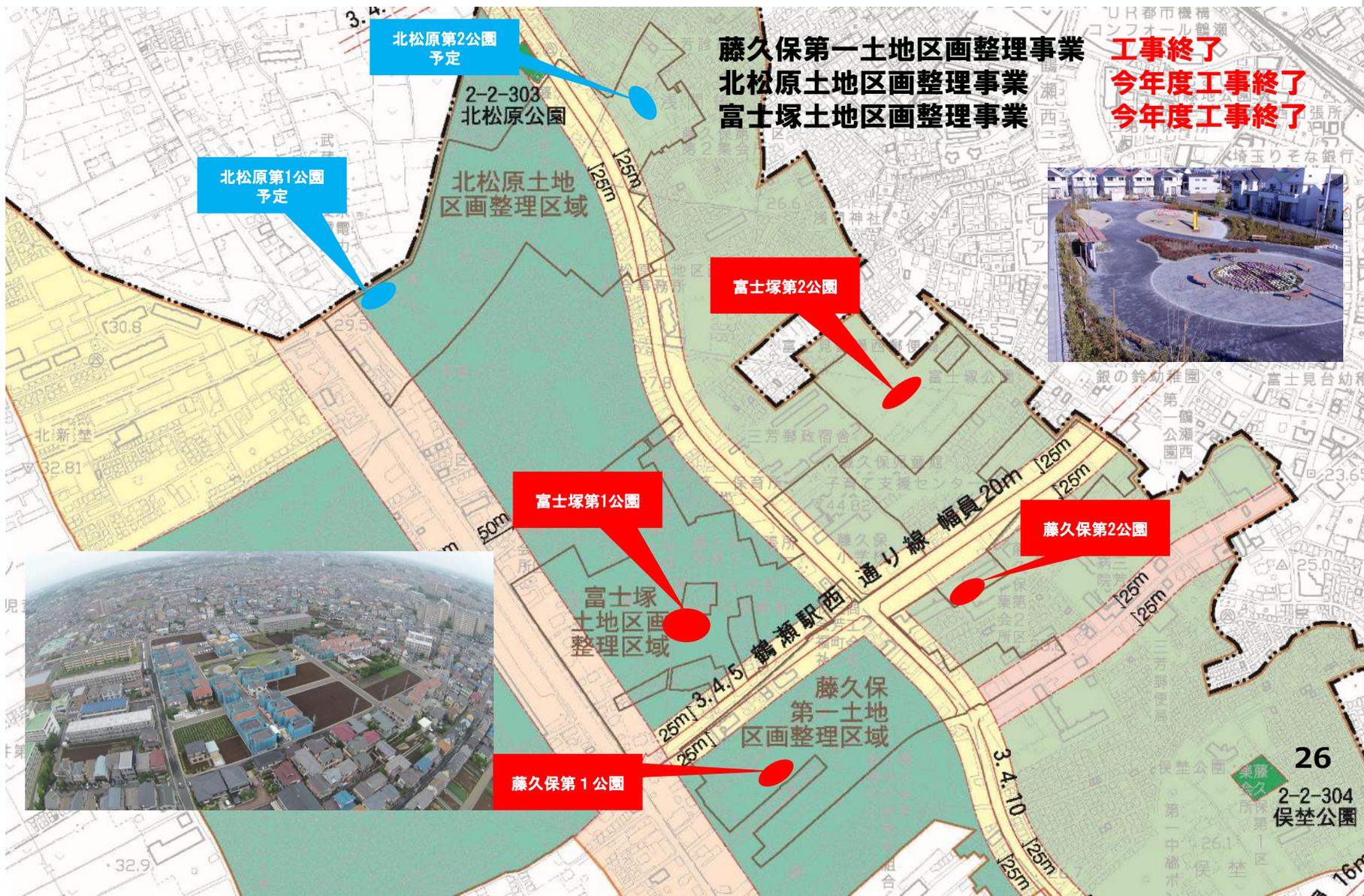
吉野 弘

生命は
自分自身だけでは完結できないように
つくられているらしい
花も
めしべとおしべが揃っているだけでは
不充分で
虫や風が訪れて
めしべとおしべを仲立ちする
生命は
その中に欠如を抱き
それを他者から満たしてもらうのだ



安心安全の都市基盤整備

・ 3つの区画整理事業の完成を目指す



～家族で友人と～

三芳町の公園へ

区画整理事業により多くの公園が整備されています。



藤久保第1公園



富士塚第2公園



藤久保第2公園



富士塚第1公園

北松原第2公園も今年度開園予定

鶴瀬西通り線の全線開通

・都市計画道路の整備



スマート I Cフル化整備

・地域活性化・インフラ強化・観光振興・防災強化



(仮) 三芳バザール賑わい公園構想

新たなビジネス拠点の創出の検討のための調査や基本構想案の策定などを行う



企業誘致・留置

・新たな財源の獲得



地域防災の強化

地域連携避難訓練の実施



藤久保第三区自主防災会が
防災担当大臣表彰を受賞



防災行政無線デジタル化移行整備事業



地域防災の強化

被災地への職員派遣・ボランティア参加



※保健師2名を福島県大熊町に派遣



※職員2名を熊本県熊本市に派遣

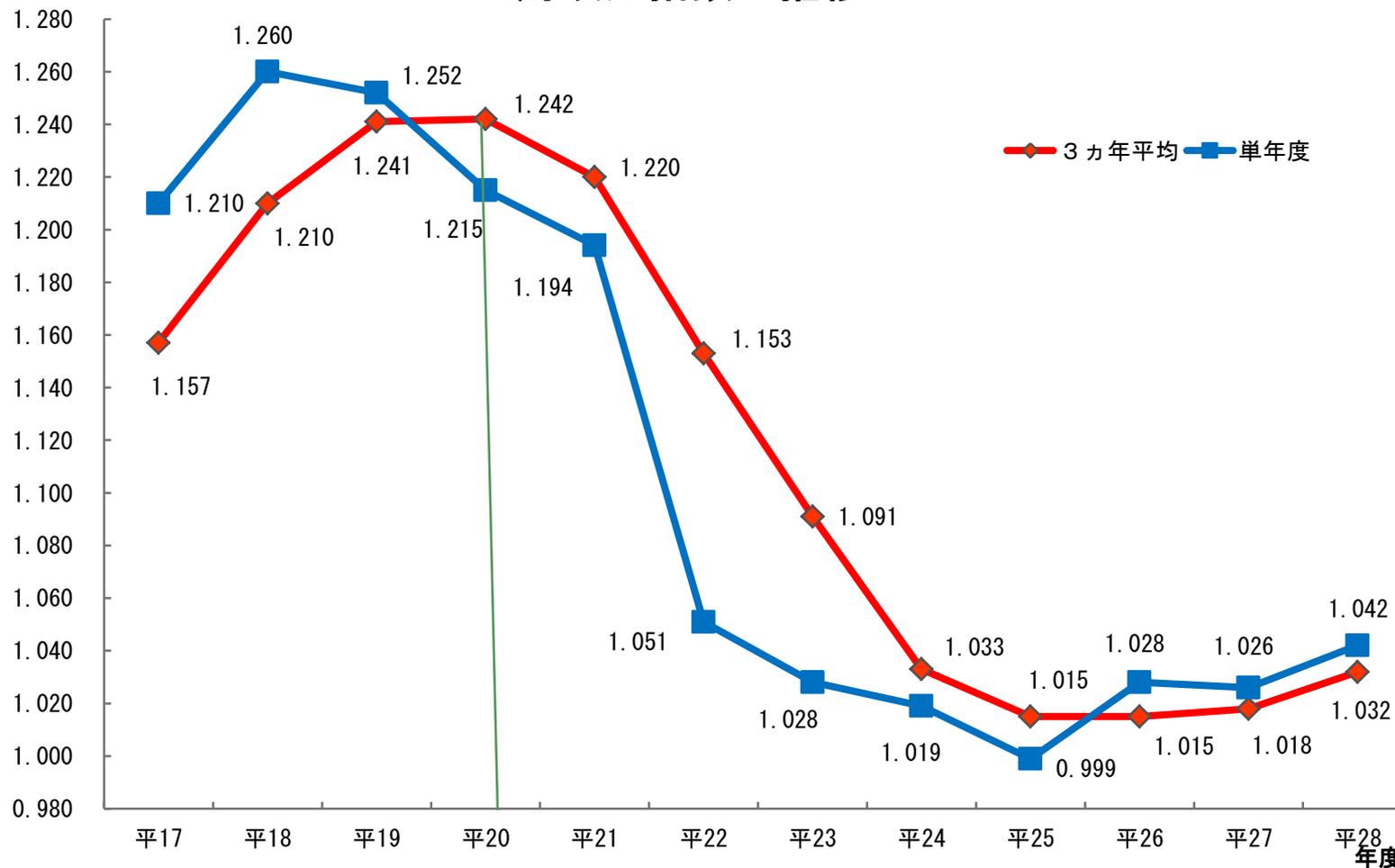


経験を町の防災に活かします。

町の財政状況

指数

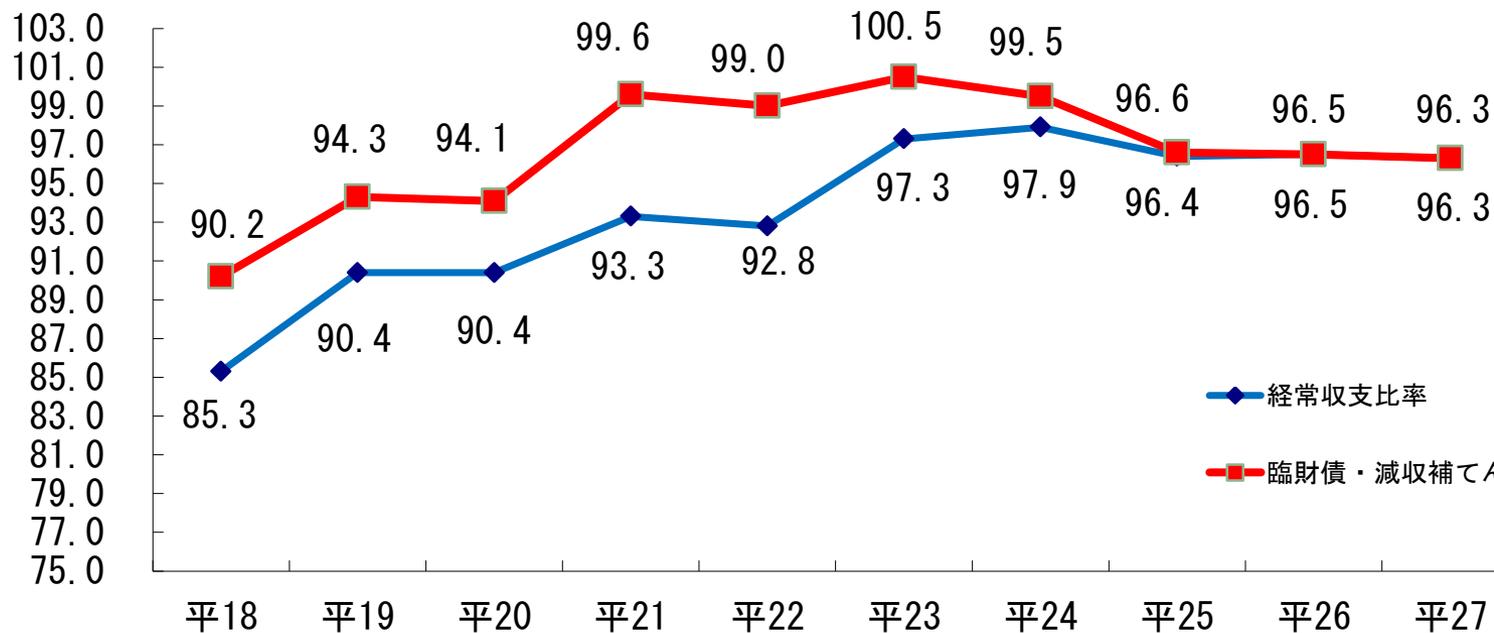
財政力指数の推移



町の財政状況

経常収支比率の推移

比率(%)



年度

脱財政硬直化宣言

平成25年度

町有財産の処分/人件費の見直し/老朽施設の廃止等

約2億8,000万円

平成26年度

受益者負担の原則の徹底/町有財産の処分/人件費の見直し/職員の定員管理等

約1億8,700万円

第5次行政改革

平成27年度

広告収入/ふるさと納税/使用料確保/人件費等の適正な執行等

約7,100万円

合計 約5億3,800万円

平成28・29年度

職員の定員適正化/報酬、報償等の見直し/繰出金の縮減等

三芳町は、埼玉西武ライオンズの フレンドリーシティです！



野球教室



ライオンズ応援団



フレンドリーシティ感謝デー

シティプロモーションと 情報発信

・「広報みよし」の充実



シティプロモーションと情報発信

👑 受賞歴

全国広報コンクール

| | | |
|--------------|--------|----------------|
| 2013年(平成25年) | 組み写真部門 | 入選3席 |
| 2014年(平成26年) | 一枚写真部門 | 入選 |
| 2015年(平成27年) | 広報紙部門 | 入選 |
| | 一枚写真部門 | 内閣総理大臣賞 |
| | 映像部門 | 入選2席 |
| 2016年(平成28年) | 広報紙部門 | 入選 |
| | 広報企画部門 | 入選 |

埼玉県広報コンクール

| | | |
|--------------|--------|------|
| 2016年(平成28年) | 広報紙部門 | 特選 |
| | 組み写真部門 | 特選 |
| | 一枚写真部門 | 特選 等 |

テレビ

| | |
|-----------|---|
| 2017.5.15 | 日本テレビ news every. 『every 16時特集:自慢したい広報誌』 |
| 2016.8.11 | NHK 首都圏ネットワーク 『全国自治体職員が三芳町に』 |
| 2015.7.20 | フジテレビ ホウドウキョク 『日本一の広報誌 埼玉県三芳町』 |

Miyoshi

三 広報 みよし

号外
May. 2015
5/8

広報みよし日本一



写真・子育て特集・AR手話が高く評価

全国の自治体広報へ広報紙・写真・映像・ホームページ・広報企画の日本一を決める平成27年全国広報コンクールの審査結果が発表され、広報みよし11月号の表紙写真が「内閣総理大臣賞」を受賞し、日本一に輝きました。さらに、平成26年12月号が広報紙部門で入選、AR（拡張現実）で手話を学べる動画が映像部門で2席に選ばれました。埼玉県三芳町の町村部、関東1都府県初の町村部が内閣総理大臣賞を受賞するのは史上初。埼玉県では平成11年の創市以来18年ぶりの快挙となりました。印刷以外のすべてを職員が行い、業者委託はゼロ。三芳町の広報が注目されています。

内閣総理大臣賞受賞

Facebook公式アカウント いいね三芳町

Ⅲ 緑と活力にあふれた魅力あるまち



緑のトラスト保全 第14号地

三芳町藤久保地内の平地林3.7haを決定



保全方法の区分け

さいたま緑のトラスト保全地



保全地

| | | | | | | | |
|------|--------------|-------------|---------|-------|------------|------------|--------|
| 第1号地 | 見沼田圃周辺斜面林 | さいたま市緑区南部領辻 | 1. 1ha | 第 8号地 | 高尾宮岡の景観地 | 北本市高尾 | 3. 5ha |
| 第2号地 | 狭山丘陵・雑魚入樹林地 | 所沢市上山口 | 3. 4ha | 第 9号地 | 堀兼・上赤坂の森 | 狭山市堀兼 | 6. 0ha |
| 第3号地 | 武蔵嵐山溪谷周辺樹林地 | 嵐山町鎌形ほか | 13. 5ha | 第10号地 | 浮野の里 | 加須市北篠崎・多門寺 | 5. 4ha |
| 第4号地 | 飯能河原周辺河岸緑地 | 飯能市矢おろし他 | 2. 3ha | 第11号地 | 黒浜沼 | 蓮田市黒浜 | 6. 6ha |
| 第5号地 | 山崎山の雑木林 | 宮代町山崎 | 1. 4ha | 第12号地 | 原市の森 | 上尾市原市 | 3. 4ha |
| 第6号地 | 加治丘陵・唐沢流域樹林地 | 入間市寺竹 | 12. 5ha | 第13号地 | 無線山・KDDIの森 | 伊奈町小室 | 4. 8ha |
| 第7号地 | 小川原家屋敷林 | さいたま市岩槻区馬込 | 0. 7ha | | | | |

第14号地 藤久保の平地林 三芳町藤久保 3. 7ha

ふるさと納税

約**1億3千万円** (平成28年度)

約**4百万円** (平成27年度)



埼玉県
三芳町
ふるさと納税
謝礼品カタログ



45

埼玉県三芳町ふるさと納税のご案内
<http://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp/town/about/furusato-tax-payment.html>
楽天三芳町 を検索

カタログ発行日 2016年3月

日本農業遺産

日本において将来に受け継がれるべき伝統的な農林水産業システムを広く発掘し、その価値を評価するため、農林水産省で認定。

世界農業遺産

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり形づくられてきた伝統的な農林水産業と、それに関わって育まれた文化、ランドスケープ、生物多様性などが一体となった世界的に重要な農林水産業システムを食糧農業機関（FAO）が認定する仕組み



力したおかげであり、3000年の伝統を高く評価してもらった結果。今はスタート地点に立っただけで、今後は先人たちの残したものを引き継ぐための事業に取り組みたい

日本農業遺産に認定された地域

宮城県大崎地域

「大崎耕土」の巧みな水管理による水田農業システム

埼玉県武蔵野地域

武蔵野の落ち葉堆肥農法

山梨県峡東地域

盆地に適応した山梨の複合的果樹システム

静岡県わさび栽培地域

静岡水わさびの伝統栽培（発祥の地が伝える人とわさびの歴史）

新潟県中越地域

雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム

三重県鳥羽・志摩地域

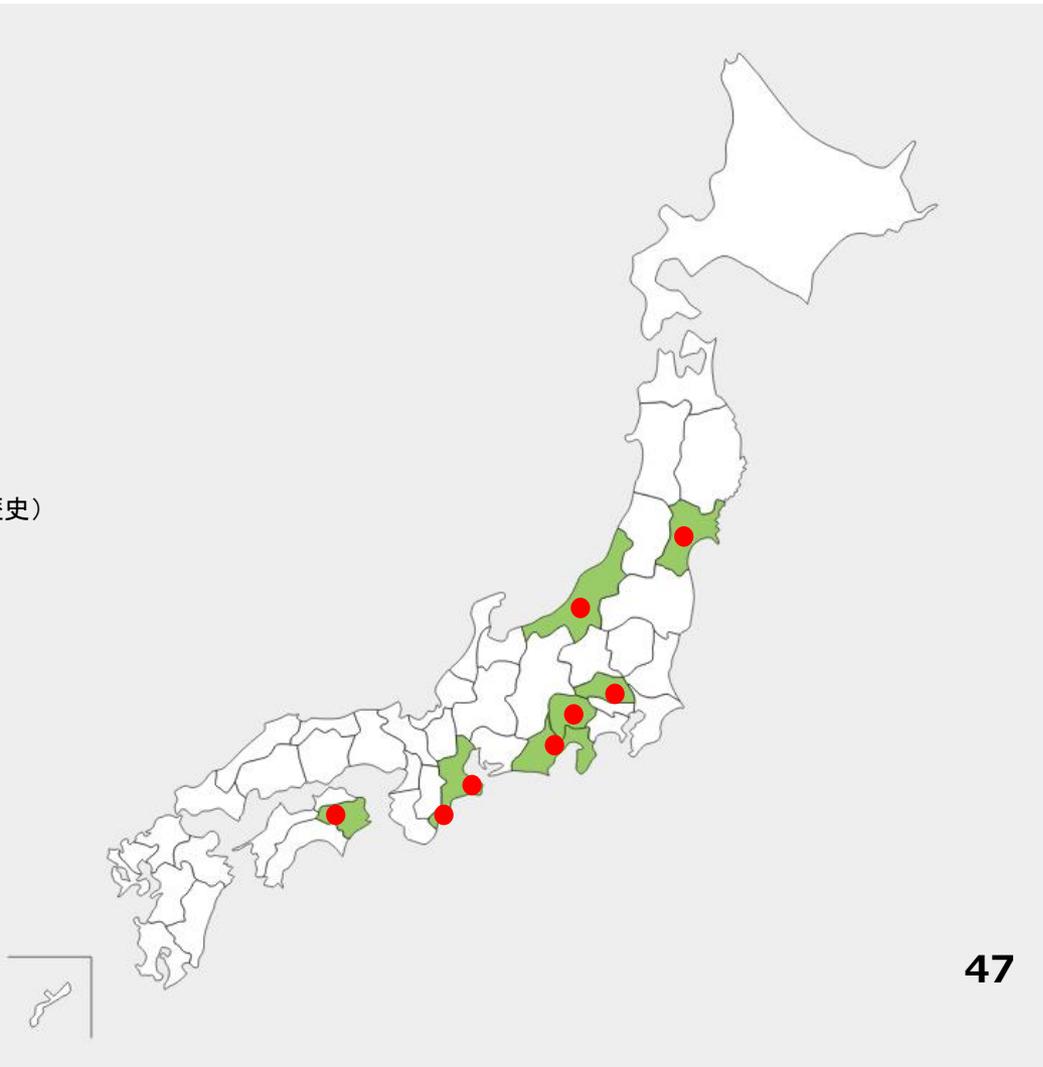
鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業
-持続する漁業を実現する里海システム-

三重県尾鷲市・紀北町域

急峻な地形と日本有数の多雨が生み出す尾鷲ヒノキ林業

徳島県にし阿波地域

にし阿波の傾斜地農耕システム



農業センター改修

・地域の拠点として整備し、観光事業にも活用していきます。

集会所としての利用のほか

- ・ **地域、観光情報の発信**
- ・ **地域特産物等の展示・販売**

としてご活用いただけます。

環境クリーンセンター

・ごみ減量化と円滑なごみ収集



- ・熱回収施設
- ・高効率発電
- ・リサイクルによってごみの減量化
- ・臭気漏洩防止(エアカーテン)



余熱利用施設「エコパ」

- 「ふれあい・交流・健康増進」
- ・大広間・多目的スペース
 - ・健康相談室
 - ・健康増進バーデプール
 - ・浴室



環境学習館「えこらぼ」

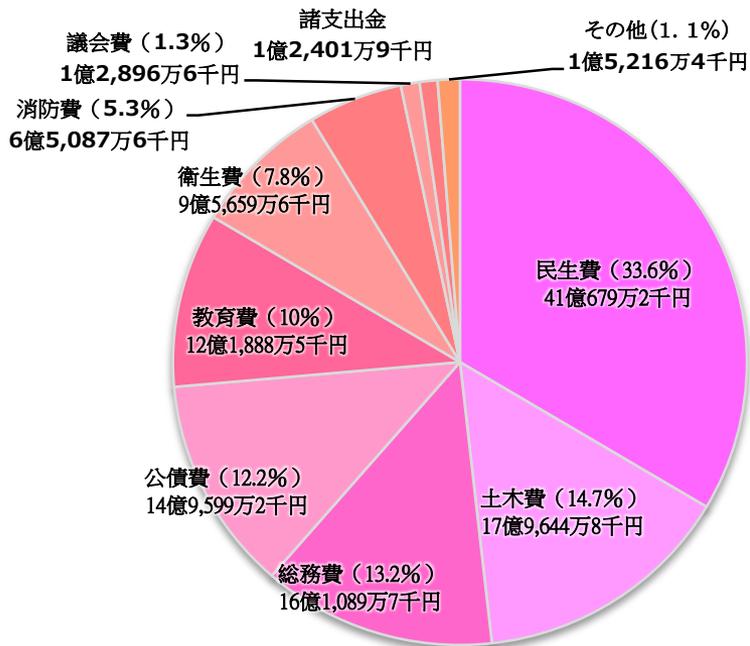
- ・リサイクルの仕組み体験
- ・リサイクル品販売
- ・体験型の環境講座・見学等



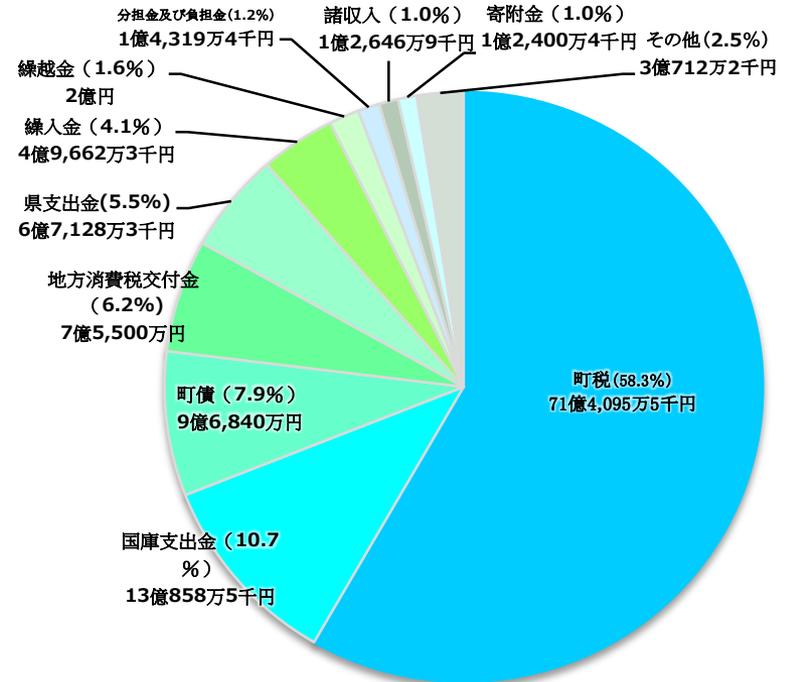
平成29年度予算について

平成29年度予算概要

一般会計の歳出



一般会計の歳入



平成29年度三芳町一般会計予算額

122億4,163万5千円

厳しい財政状況の中、限られた財源を活かし行政サービスを推進



妊娠から子育てまでの切れ目のない支援

子育て世代包括支援センターの開設

6,603千円

妊娠・出産・育児に関する相談、支援プランの策定



保健師等→支援



アクティブシニアの活躍支援

シニアが地域で活躍できる場を支援

2,750千円

高齢者層の知識、経験、技能を地域活動に生かす取組



地域参加



スポーツへの意欲向上

スポーツ大会等出場選手奨励金制度の創設

スポーツ大会の全国大会及び国際大会に出場される選手（団体）に対して奨励金を交付します。

| | | | | | | |
|------|----|---------|----|-----|------------|-----------|
| 県内開催 | 個人 | 5,000円 | 団体 | 人数に | 5,000円を乗じ | 15,000円上限 |
| 県外開催 | 個人 | 10,000円 | 団体 | 人数に | 10,000円を乗じ | 30,000円上限 |



高齢者の交通安全対策

高齢者運転免許証自主返納支援制度の推進

1,513千円

平成29年4月1日以降運転免許を自主返納した75歳以上の方対象

・バス回数券、交通系ICカード、タクシーの利用等 **最大1万円還付**



防犯灯・道路照明灯の整備

町内全ての防犯灯・道路照明灯のLED化

10,531千円

町内にある蛍光灯、水銀灯の防犯灯・道路照明灯のLED化を行う（約2,700灯）



藤久保拠点構想

藤久保地域の新しい時代にあった公共施設づくり

200千円

藤久保地域の公共施設のあり方を考え、様々な手法を幅広い視点で検討していく



優良な住宅



自然



子育て

魅力あふれ活力ある町の創造

住んでよかった

愛するふるさと三芳町



協働



健康長寿



56
利便性